

コクジラ

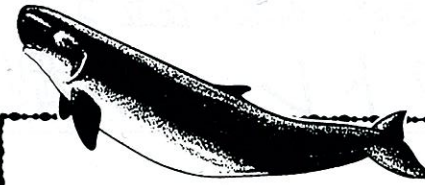
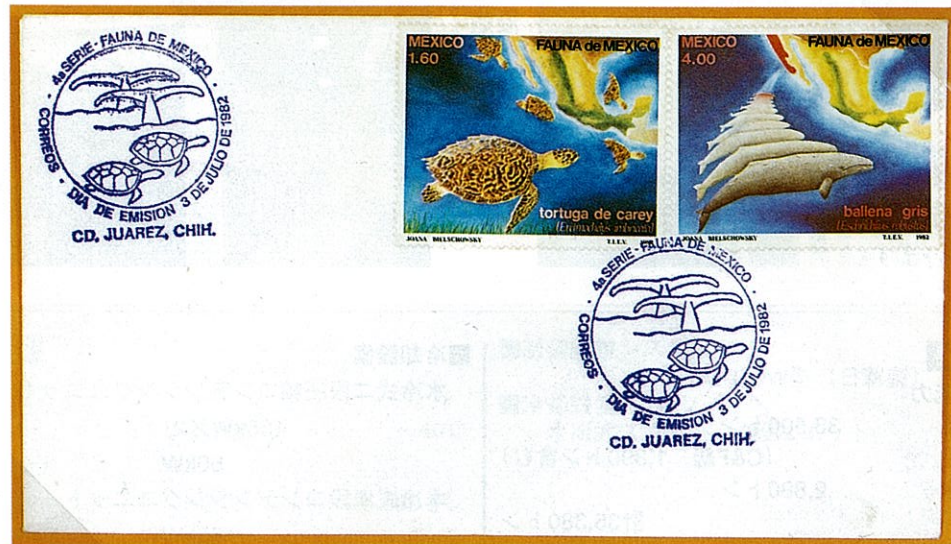
分類：鯨目 ヒゲ鯨亜目 コクジラ科

学名：*Eschrichtius gibbosus*

英名：Grey whale

北太平洋の沿岸海域にのみ分布する。冬期の南下の南限域は北アメリカ側ではカリフォルニア半島、アジア側では済州島沖となっている。夏期はベーリング海を北上し北氷洋に達する。これらの回遊は極めて正確に行われる。上顎骨はセミクジラ科のものほど幅が狭くなく、ナガスクジラ科のものほど広くない。上顎骨が前方に延びてアーチ状になる度合いは両科の略中間である。

背鰭はないが背鰭のある部分が連山状となった小隆起が見られる。体色は暗褐色で腹部はやや淡色、鯨ヒゲは薄い黄色、体表面に多数の傷痕と寄生動物が見られる。プランクトンを主として捕食するが小型の群游魚をも食べる。敵はなく1科1属1種。体長15m。



コマッコウ

分類：鯨目 齒鯨亜目 コマッコウ科

学名：*Kogia breviceps*

英名：Pygmy sperm whale

全世界の暖海に分布し、日本近海では本州以南で見られる。小さな頭部はマッコウクジラ *Physeter catodon* に良く似ているが、下顎は小さく10~13cmで細長い歯が左右にそれぞれ9~16本並ぶ。一見するとサメのような口付である。体中央のやや後方にははっきりした背鰭があるがマッコウクジラにはない。体色は背部が紺色、又はチャコールグレイで腹部及び下面は灰色又は白色、胸鰭、尾鰭共にスレートグレイ。小さな眼から上顎下方に向けて下側は白色で、耳の孔から後下方には稲妻状の白い模様があるが、個体差がかなり多い。一般習性は詳らかでないが、打ち上げられたもの、胃の内容物から判断すると、イカを捕食しているものと思われる。体長4m。

